

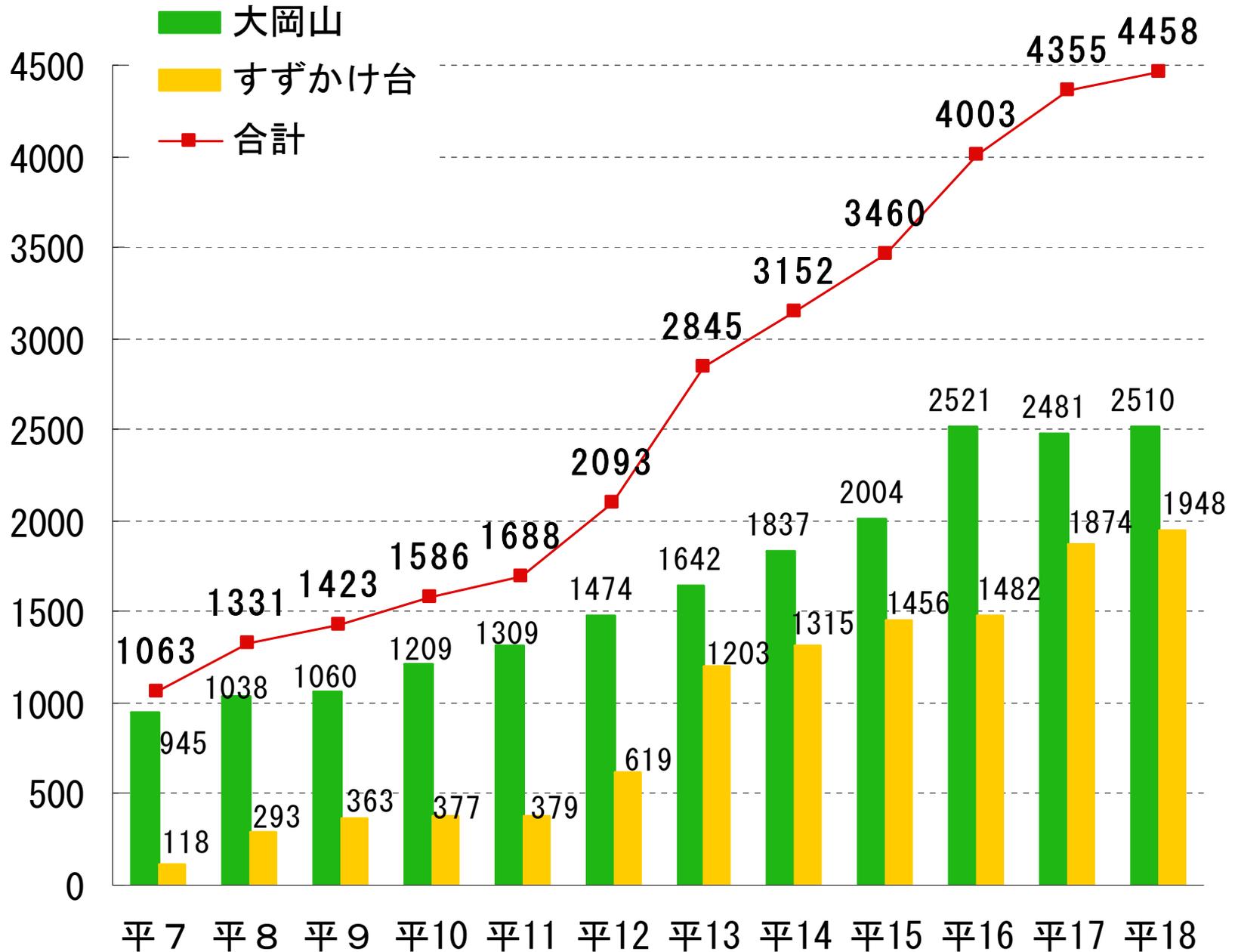
3相の〈ことづくり〉で

社会へ架橋する

—問題解決型支援から成長促進型支援へ—

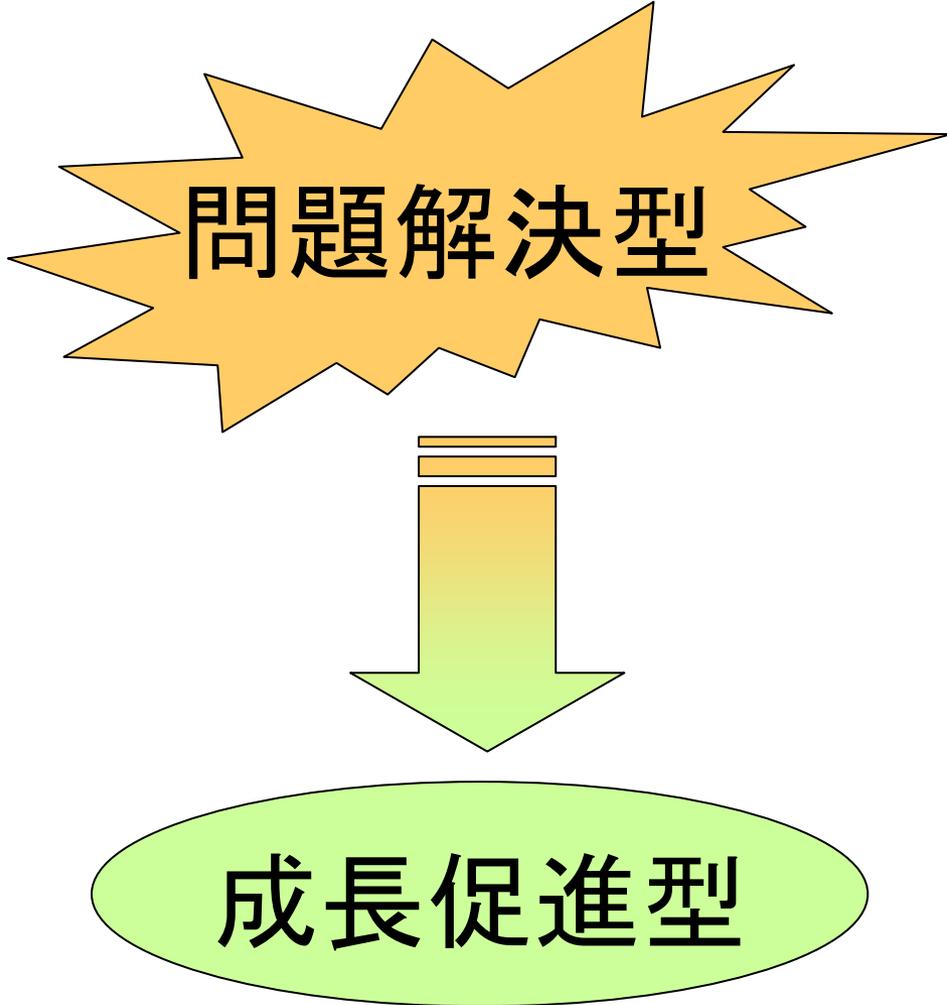
東京工業大学

止まらない！ 相談件数の増加



学生が駆け込んできてから
対処するだけでなく

大学から積極的に
働きかけるプログラムを

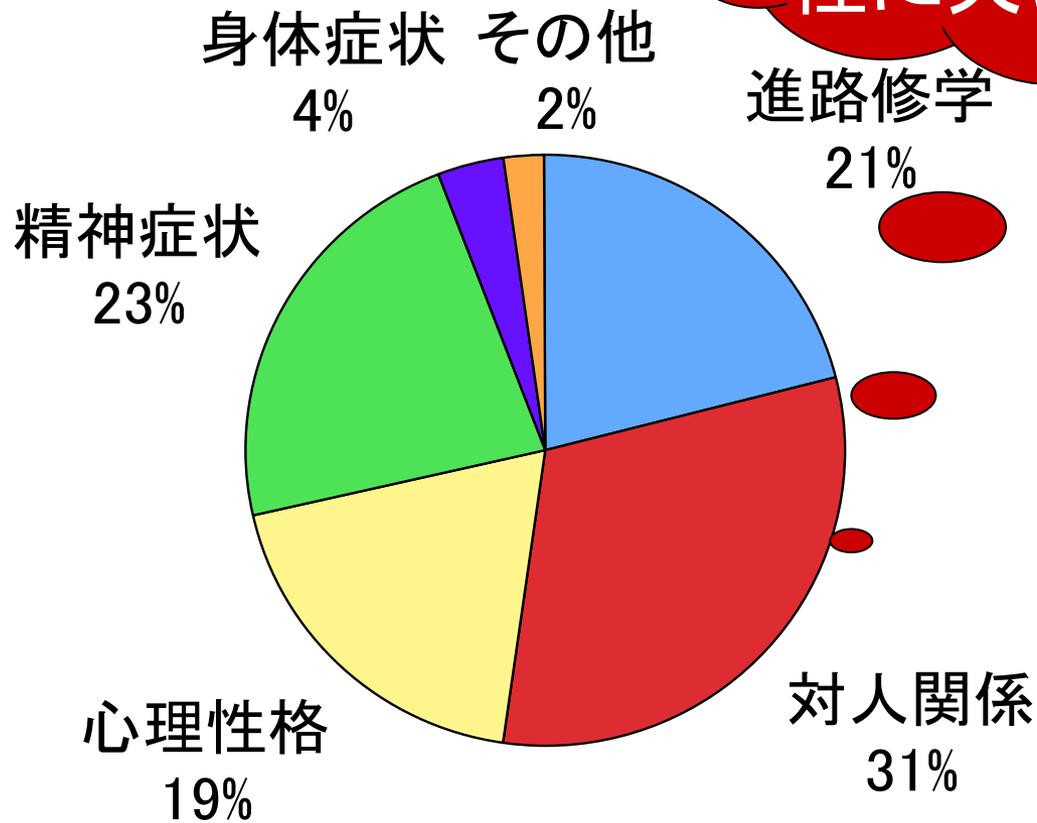


問題解決型

成長促進型

相談内容

東工大生は
社会性・協調
性に欠ける？



(平成17年度)

ならば、対人関係を鍛えるしくみをつくろう！

〈ことづくり〉 第1相

事

学生生活にたくさんの
〈できごと〉を巻き起こし、
仲間とのコラボレーションの
機会を増やす

現在:いろいろな活動が創生期

学生
カメラマン
部隊

UNKNOWN

広報
サポート

UNKN

キャンパ
ガイド

サイエンス
インストラクター

デザイナーズ
カフェ

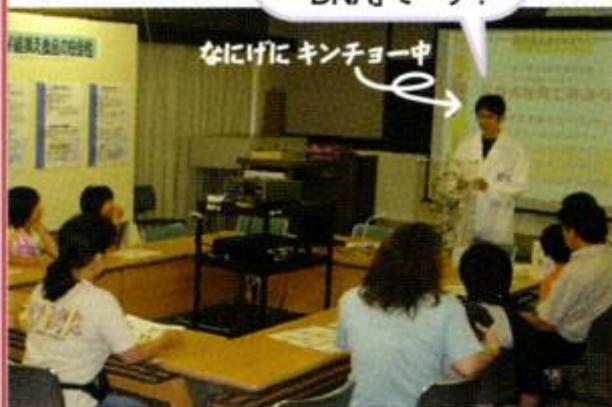
ピア
サポート

UNKNOWN

学勢調査局

IT
コンサルタント

わかるかな 出張授業だ DNA



北海道へのお出張授業。「DNAって何なんだろう?」というプレゼンです。子どもたちを前に、少しプレッシャー。

白衣着て 科学者気分の子どもたち



ブロッコリーからDNAを取り出す実験中。液体窒素が飛び散っても安全のように、みんなゴーグルを着用しています。

学生サークル サイエンステクノの活動

不思議 ちっちゃな原子の 並び方



「ものを構成する原子はきれいに並んでいるんだよ」と解説中。子どもたちは、小さなツブツブの偉大さに、大きな想像力を働かせていました。

いろいろな 機械を手作り 大人気



機械の形を木で作り、自由に遊べる展示。それぞれの機構が不思議な動きをするため、みんなに大人気です。

イザ本番 笑顔 溢れる 小学生

学生
カメラマン
部隊

UNKNOWN

UNKNOWN

広報
サポート

サイエンス
インストラクター

UNKNOWN

ピア
サポート

UNKNOWN

デザイナー
カフェ

UNKNOWN

学勢調査局

IT
コンサルタント

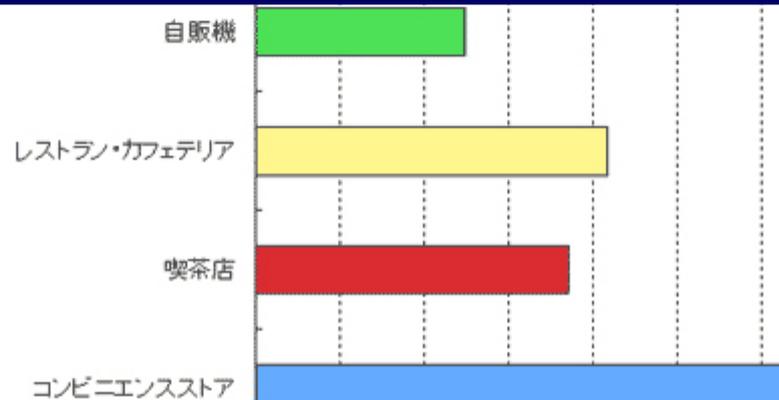
設問3-6c: 施設・設備について、下記のうち、キャンパス内に欲しいものは何ですか。該当するものがあればいくつでもチェックして

突出しているのはコンビニ。6割～7割の人がほしいと答えている。レストラン/カフェテリア、喫茶店も全体の4割前後がチェック。

総合

Webを利用した全学生アンケート

2004試行 2005より隔年実施



最優先事項は何？

学生たちが自身が分析し提言する

第二部:「分析・提言」

大岡山キャンパス

東工大生の多くは大岡山キャンパスとすすかけ台キャンパスを大学生活の基盤としています。ここでは、アンケート項目を抽出し、大岡山キャンパスについて特に要望の強い点を明らかにすることを目的としています。

すすかけ台キャンパス

大岡山の学生とすすかけ台の学生。どちらも東工大生ですが、それぞれの学生生活はどのように異なるのでしょうか。調べてみました。

学部学生

研究室所属していない人の割合が高く、比較的自由な生活のできる学部学生。いったいどのような生活をすごしているものとは？

大学院生

東工大には修士課程3518名・博士課程1536名の大学院生が在籍しています。これは東工大の学生全体のおよそ「求める施設」「求める学生生活サービス」、そして大学院生が受けた「ハラスメント」の3点について分析してみました。

東工大生の食生活

「腹が減っては勉強(研究)もできぬ」、ということで、キャンパスライフで大きなウェイトを占める、東工大生の「食生活」から分析しました。

現在の萌芽的試みの欠点

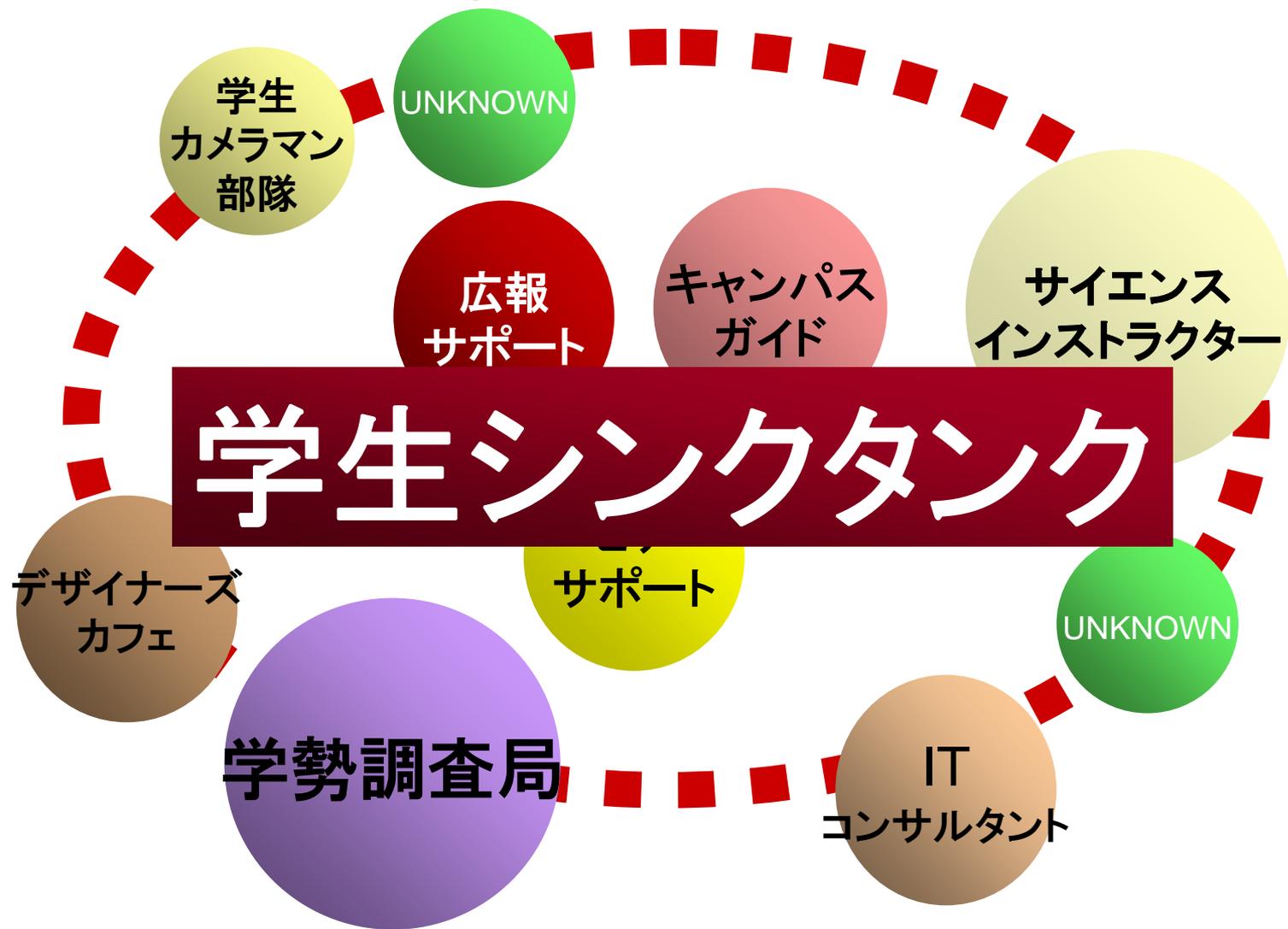
教員頼み
だ

まだまだ
小さい

ばらばら
だ

大きくしよう！
つなげよう！
学生主導にしよう！

もろもろの活動を統括する連合体として



特徴: ひとりの学生が複数の活動に参加

学生シンクタンク始動のために必要なのは・・・

コーディネート機能



学生シンクタンク始動のために必要なのは・・・

コーディネート機能

新企画創生

社会とつなぐ

現状を活性化する

New!!

学生
カメラマン
部隊

サイエンス
インストラクター

社会

デザイナー
カフェ

学生シンクタンク

広報

サポート

学勢調査局

IT
コンサルタント

資金が必要なのは・・・

コーディネート機能

新企画創生

特任准教授＋スタッフ

社会とつなぐ

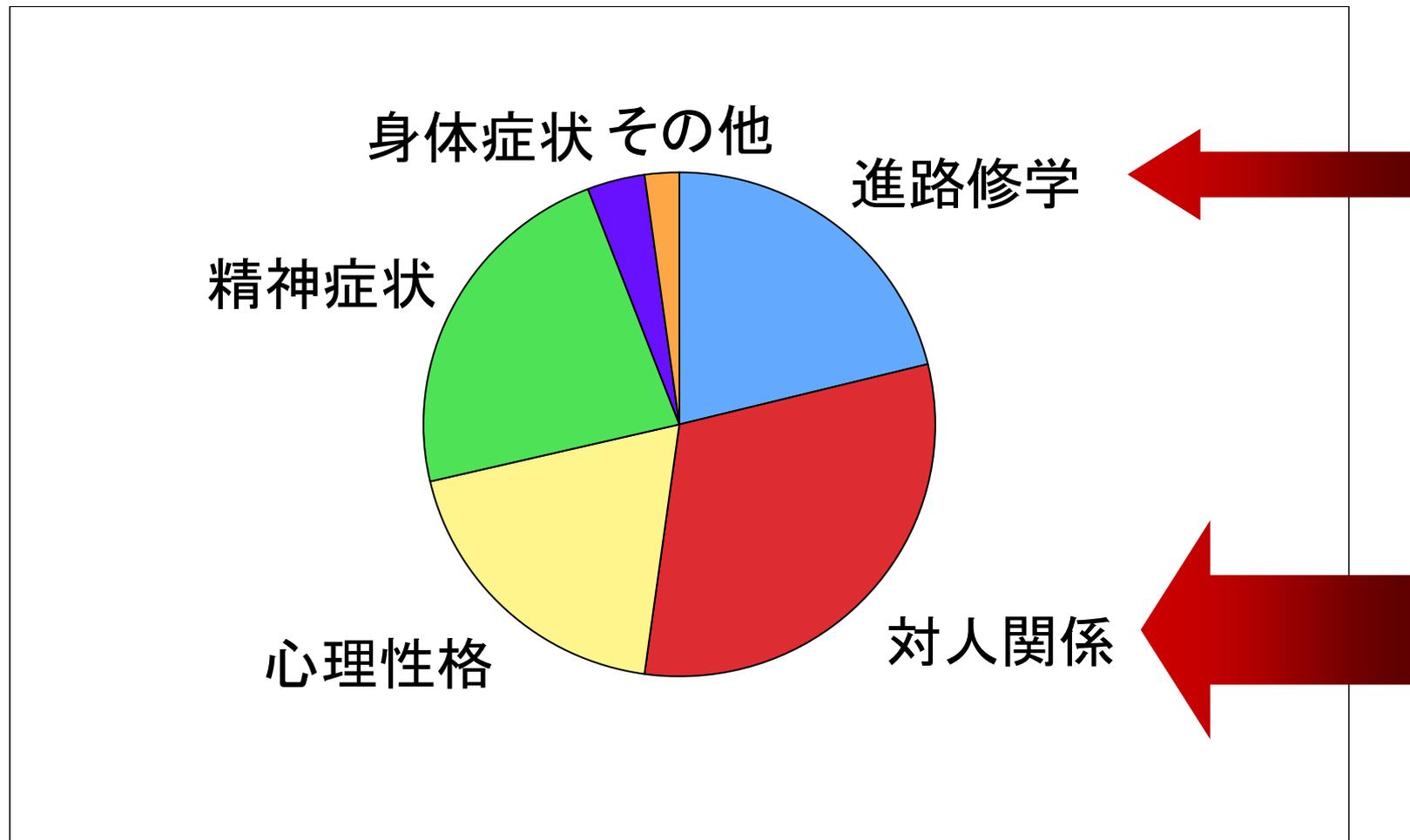
現状を活性化する

学生シンクタンク

電子掲示板システム

社会

「事」づくりはココに効く！



〈ことづくり〉第2相

言

Columnland & Science Cafe

人は言葉によって、ものを考える。

ならば、その言葉をゆたかにすることで、
自らを襲った不条理を乗り越えてゆく力を
培えるのではないか。



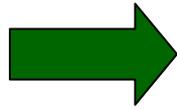
講義として展開されている
コラムランド

SINCE 1994

2900 students

文章コミュニティ コラムランドの流れ

作品投稿
(匿名)



ディスカッション



優劣を
投票で決定

自己表現

他者理解

競争意識

コラムランド ヴァージョンアップ

悩みを
共有

教室を飛び出そう！
Webを用いて他大学・地域へと
フロンティアを拡大しよう！

将来を見据え
科学の言葉を
鍛える場も

サイエンス
エッセンス

SINCE 2005

サイエンスカフェ

科学技術のトピックをめぐり
学生が市民を招いて語り合う

*Science
&
Culture
Cafe*

1st cafe

“BioEthics
- Some Modern Issues”

Kickoff-Speaker:
prof. Michel Rogers

3rd July, 2007 (tue) 19:00-20:30
Tokyo Institute of Technology
International Communications Space
Organizer: Nohara K., Kawamoto S., Saijo M



サイエンスカフェ

東工大サイエンスカフェ

目の疲れ 目の痛みに

私たちの生活を振り返ると、目を酷使することばかり。特にパソコンや携帯電話などIT機器は気になるところです。パソコン作業で、目は疲れるのでしょうか。目疲れの本当を一緒に探ってみましょう。



モデレーター 落合 幸則



山下 夏希

日 時: 3月3日(金) 17:30~19:30 *17:00開場
場 所: 日本科学未来館 7階 交流サロン
対 象: 科学に興味のある方 30名
参加費: 1000円(軽食代として)



中野 正博



山崎 敏子

TEAM INTRO



MC 藤田 大祐



奥田 崇弘 千木 峰俊太郎 丹谷 萌子

東工大 研究者情報発信活動推進モデル 開発事業
「科学技術コミュニケーション論」講座
サイエンスカフェ運営本部
〒152-8550 東京都目黒区大岡山2-12-1 W1-5
tel&fax:03-5734-3388
お問合せ: science-cafe@ryu.titech.ac.jp
<http://www.ryu.titech.ac.jp/~pjsf/>

*本サイエンスカフェは、JSTの受託研究の一環として実施しています。

現在: 大学院生の活動
将来: 学部生を巻き込んで
より広がりのある活動に!



「言」つくりはココに効く！

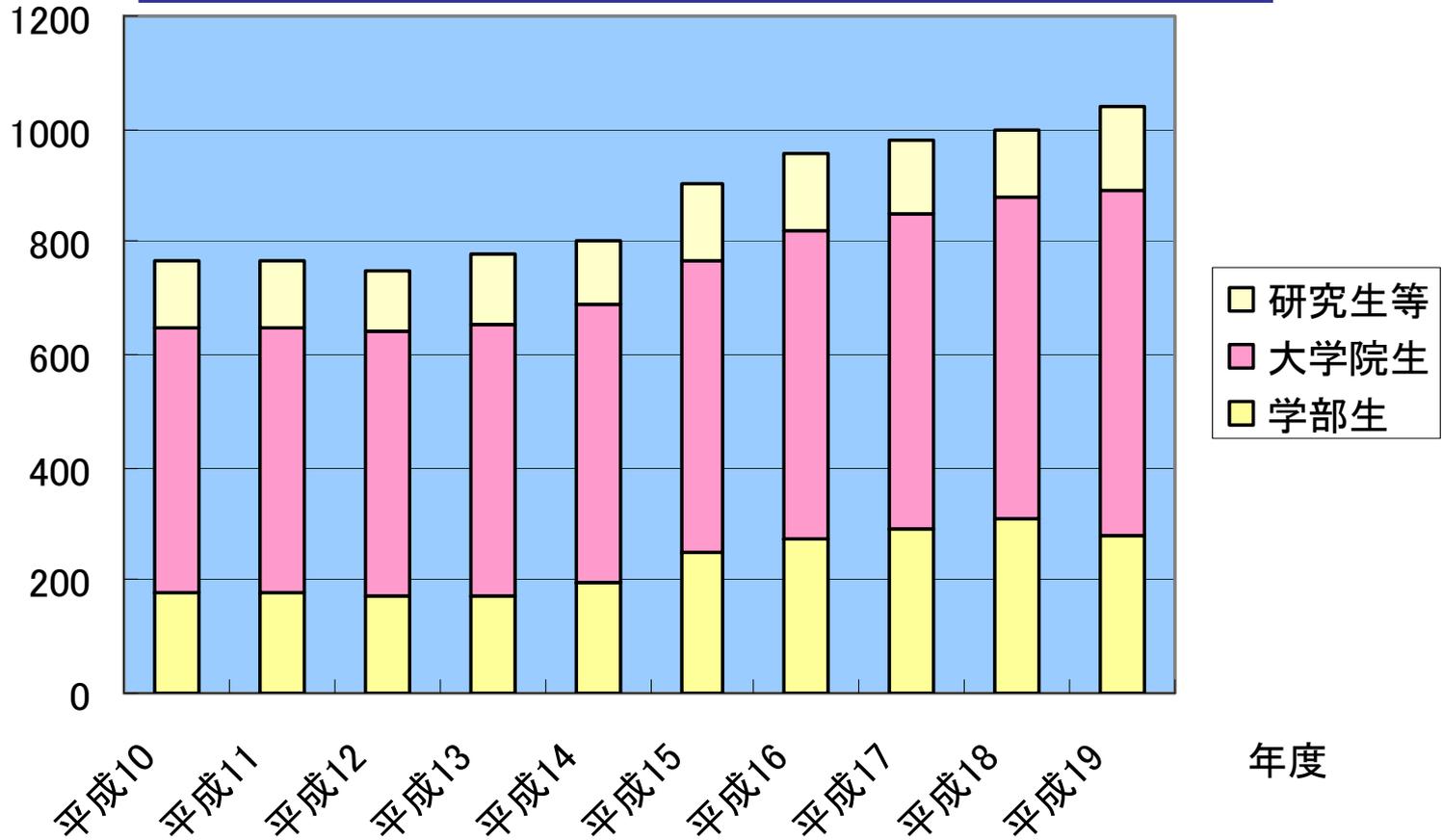


〈ことづくり〉 第3相

異

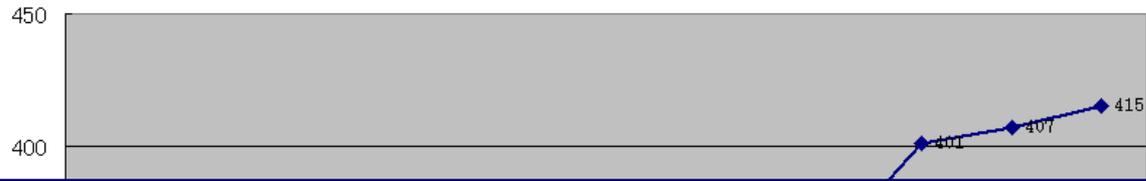
一千人留学生

人数

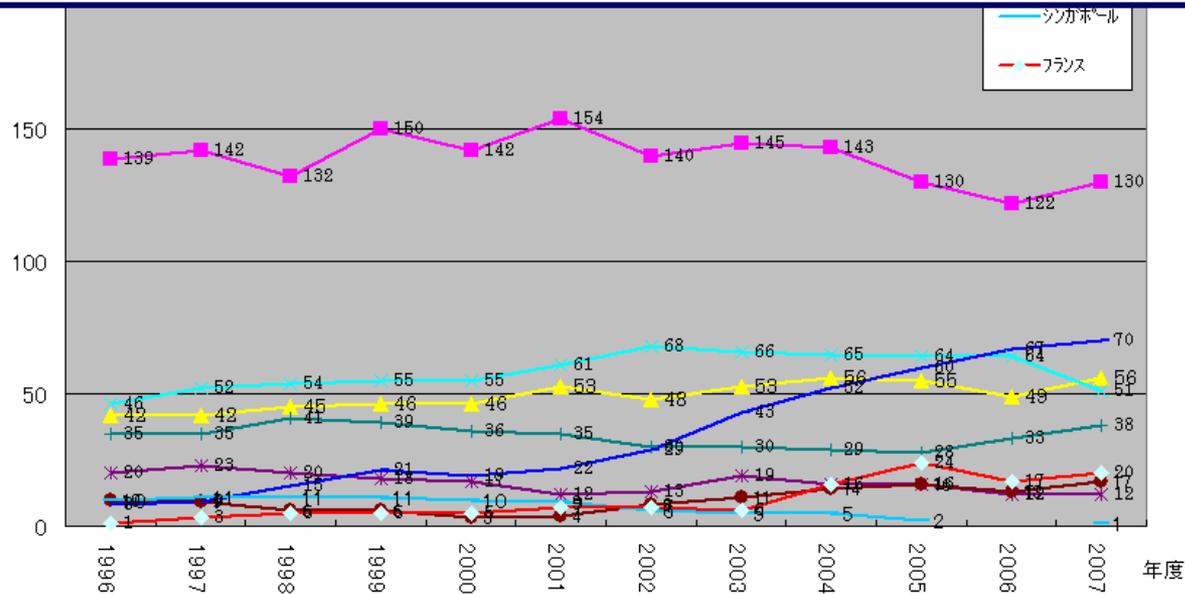


年度

On the earth!



国別の留学生会を超え International Students Associationを 設立する



留学生の生活・就業支援

Associationの役割:

親睦

・・・各種イベント開催

進路

・・・就職説明会

異文化に学ぶものの大きさ

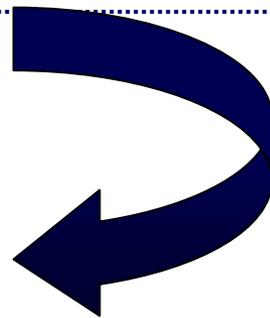
たとえば・・・

新潟で地震！

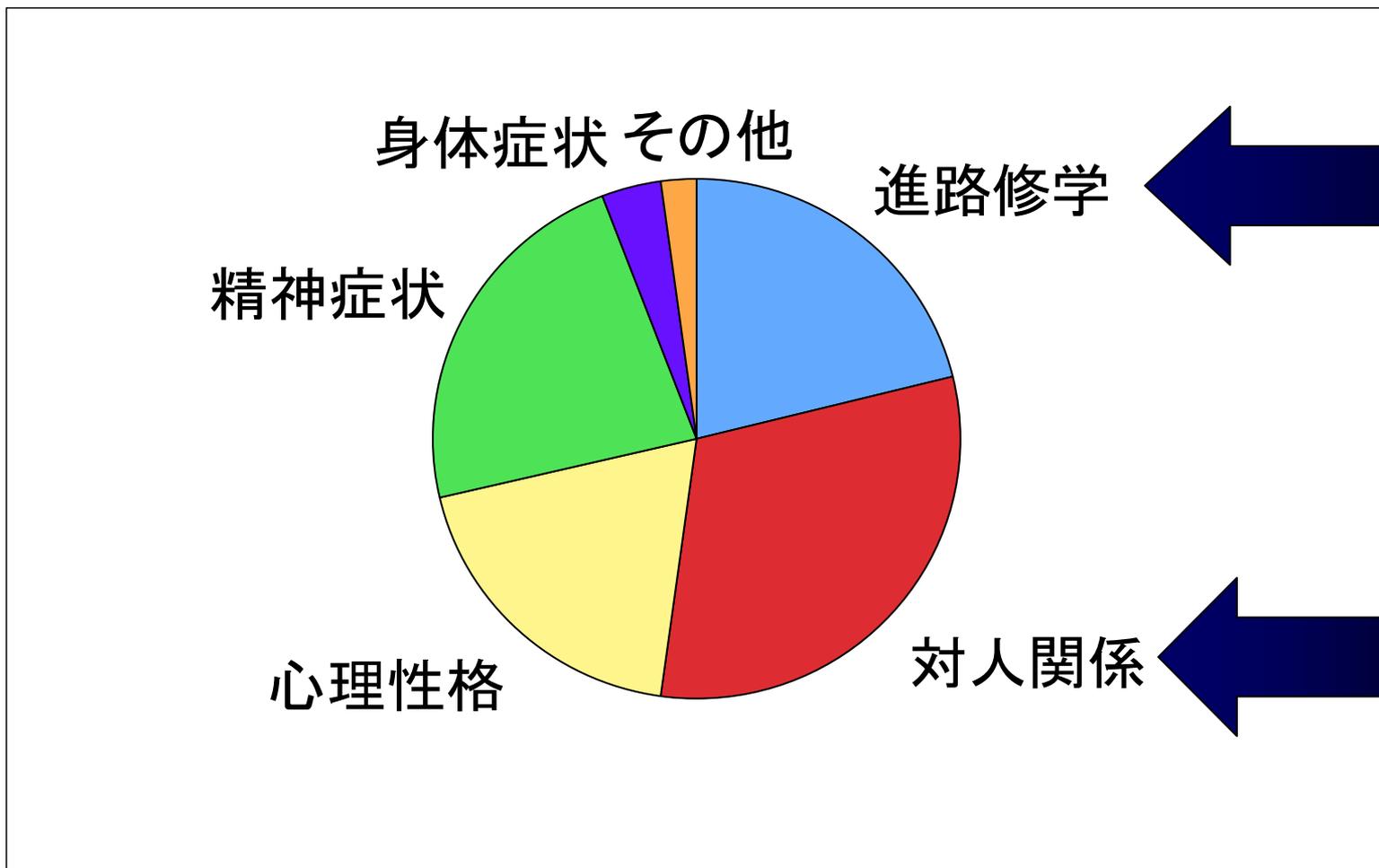
募金にボランティア。

まっさきに行動を起こすのは
じつは留学生たち。

日本人学生を
巻き込みたい！



「異」づくりはココに効く！



以上が 3相の〈ことづくり〉のなかみです。

できごとを起こし

異文化を迎え入れる

事異言

ことのはを繁らせ

Columnland & Science Cafe

学生
カメラマン
部隊

UNKNOWN

UNKNOWN

広報
サポート

キャンパス
ガイド

サイエンス
インストラクター

Students Think Tank

デザイナーズ
カフェ

ピア
サポート

UNKNOWN

学勢調査局

IT
コンサルタント

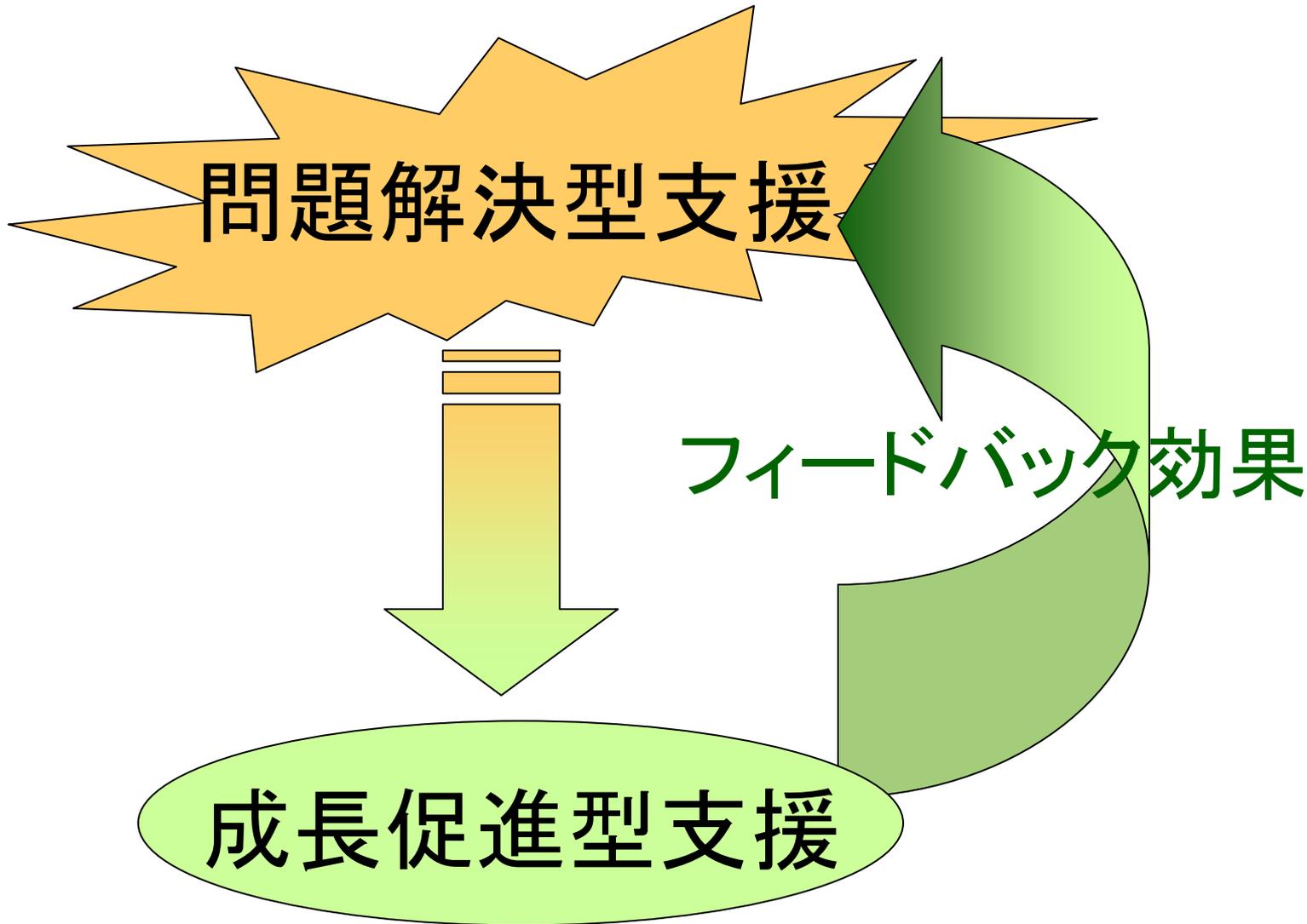
On the earth!

これが育ってゆけば...

問題解決型支援

フィードバック効果

成長促進型支援



これを実現するための初期投資が必要です。

資金が必要なのは・・・

コーディネート機能

新企画創生

特任准教授＋スタッフ

社会とつなぐ

現状を活性化する

学生シンクタンク

電子掲示板システム

社会

コラムランド ヴァージョンアップ

悩みを
共有

教室を飛び出そう！
Webを用いて他大学・地域へと
フロンティアを拡大しよう！

Webプログラム作成

将来を見据え
科学の言葉を
鍛える場も

イギリス調査

サイエンス

留学生の生活・就業支援

異文化に学ぶものの大きさ

Associationの役割:

親睦

・・・各種イベント

進路

・・・就職説明会

たとえば・・・

新潟で地震！

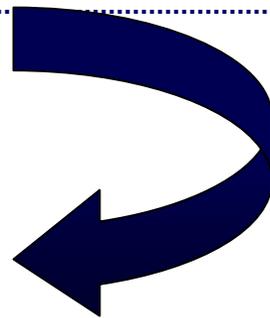
募金にボランティア。

・・・積極的に行動を起こすのは

ち。

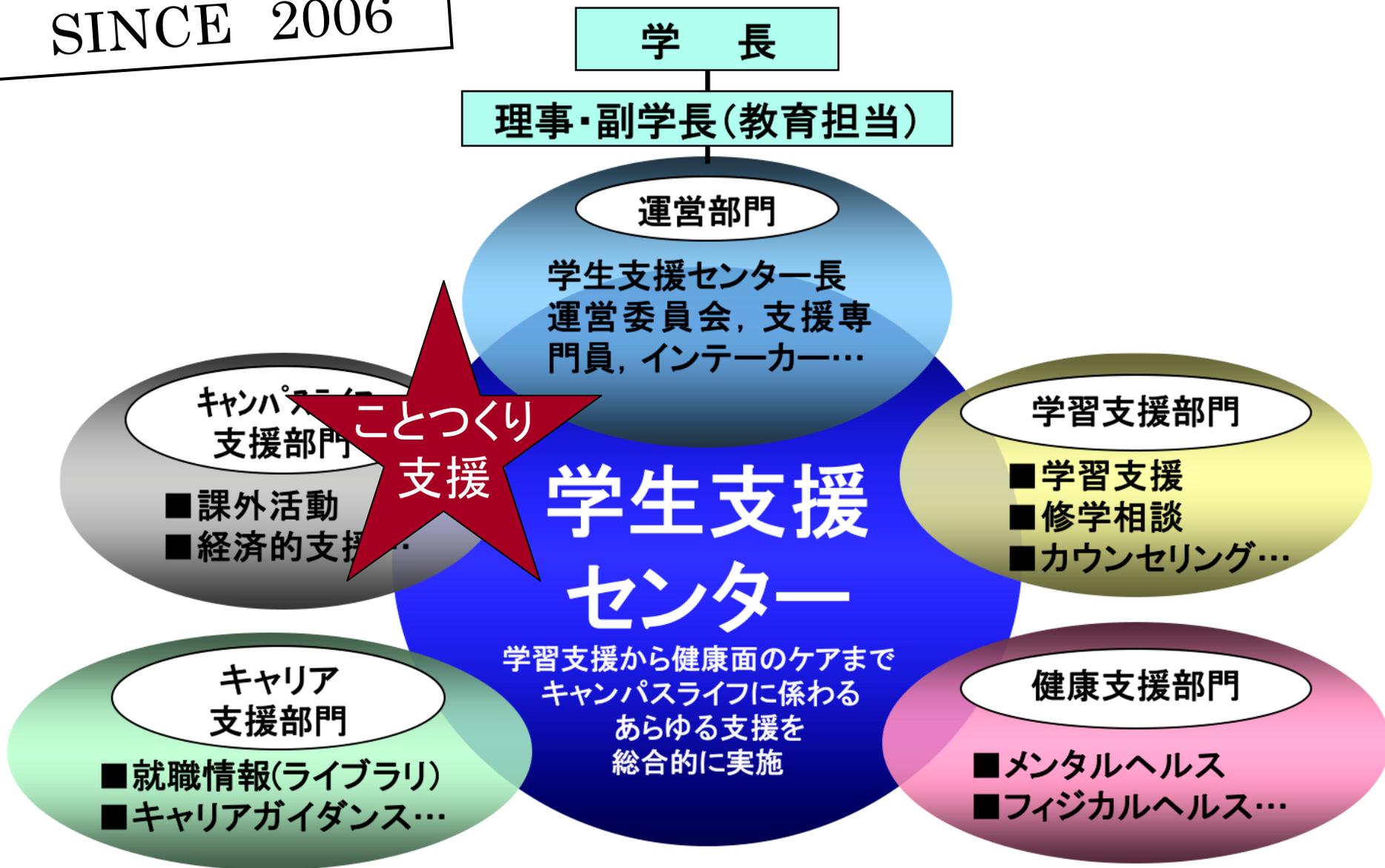
学生フォーラム開催

日本人学生を
巻き込みたい！



活動拠点は、だいたいこうです。

SINCE 2006



本学の従来の方針とも、整合しています。

4
本
柱
の
学
生
支
援
体
制

自律性

できごと

双方向性

ことのは

国際性

異文化

総合性

シナジー

スケジュールです。

年度	達成目標	所要費用
初年度 2年度前半	各組織立ち上げ 相互ネットワーク づくり	人員配置 Webプログラム開発 電子掲示板設置
2年度後半 ～4年度前半	組織の活動開始 ワークショップや 講演会	継続人件費 講師招聘 海外交流
4年度後半	総括 次なる展開へ	継続人件費